ロータリー：変化をもたらす
イアン H.S.ライズリー　2017-18年度ＲＩ会長

Rotary
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840
TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB
Symphony Weekly

No. 17

会　　長　橋　爪　　健
幹　　事　宮　野　孝　之
クラブ会報委員長　池　田　貴　明
第　２　週　2018年２月16日（金）
例　　会　毎週金曜日　　12時30分
例　会　場　ホワイトイン高崎
事　務　所　高崎市本町144-1
光明第７ビル202号室
ＴＥＬ　027－328－3371
ＦＡＸ　027－328－3372
http://www.takasakisymphony-rc.org
E-mail:sym@po.wind.ne.jp
事務局員　浅　見　洋　子
本日のプログラム　講話　永井乙彦ガバナー補佐
ロータリーソング　手に手つないで

第 1001 回例会報告

第１週　２月２日（金）
会長の日　橋爪　健会長

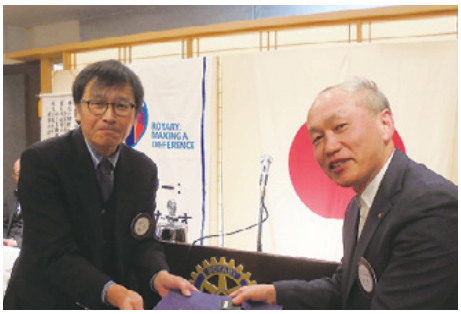
御来訪者　０名

出席報告

会　員　数	４３　名
出席計算人数	４３　名
本日出席者	３１　名
本日出席率	７４．４２％
先々週出席率	８１．４０％

幹事報告
・ガバナー月信（テーブル毎）
・神戸東灘ＲＣ週報
・例会変更
・高崎市国際交流協会会報誌「ともだち」

ロータリー財団寄付表彰
・西野　　宏君
ポール・ハリス・フェロー



委員会報告

・会員誕生日祝
高橋　正光君
八木建司朗君
阿久澤　公君
長井　典夫君
・配偶者誕生日祝
吉本　賢二君　　西野　　宏君　　浦野　幸男君
・結婚記念日祝
勝野　琢也君
宮田　正枝君
豊泉　君代君
佐藤　昭一君

・出席率100％
豊泉　君代君
長井　典夫君

・ニコニコＢＯＸ
飯島　芳臣君（不良会員にならない様にがんばります）
白石　隆夫君（ＲＣの友の記事が載りました）
西園　　勲君（やっとひまになりました）
泉　　省平君（二度目の雪、中々大変ですね）
八木建司朗君（会員誕生日祝）
阿久澤　公君（　　〃　　）
長井　典夫君（　　〃　　）
吉本　賢二君（配偶者誕生日祝）
西野　　宏君（　　〃　　）
浦野　幸男君（　　〃　　）
勝野　琢也君（結婚記念日祝）
宮田　正枝君（　　〃　　）
豊泉　君代君（　　〃　　）
・ロータリー財団ＢＯＸ
折田　慶太君　　柴崎　　晟君　　長井　典夫君
三浦　敦朗君　　浦野　幸男君　　豊泉　君代君
泉　　省平君　　林　　章君　　西野　　宏君
・米山奨学会ＢＯＸ
白石　隆夫君　　折田　慶太君　　柴崎　　晟君
八木建司朗君　　君島　准逸君　　横山　正男君
島崎　真澄君　　西園　　勲君　　西野　　宏君

・広報委員会
　２月号ロータリーの友に白石会員の地区補助金事業にて上野三碑の支援事業をさせていただいた記事が掲載されております。この事業の後に上野三碑はユネスコ「世界の記憶」として認定を受けた事も載っております。ぜひご覧ください。
・親睦委員会
　２月23日高崎セントラルＲＣとの合同親睦夜間例会にてクラブ対抗カラオケ大会を開催いたします。本日カラオケ参加をお願いするお便りを配布いたしましたので、ぜひ奮ってご参加お待ちしております。

理事会報告

・ロータリーデーについて
　３月11日の贈呈式に10名程度出席依頼の為、理事・役員義務出席とすることで承認。
・２月24日開催「小中学校柔剣道大会（高崎警察主催）」への後援
　協賛金10,000円承認。
・米山世話クラブ・カウンセラー募集について
　当クラブからはアクションを起こさない事で承認。

次回例会予告

第４週　２月23日（金）
「高崎セントラルＲＣ・高崎シンフォニーＲＣ合同親睦夜間例会」
会場　ホワイトイン高崎　３Ｆ　MOTENASHI
受付　18：00～
点鐘　18：30

職場訪問
（高崎中央消防署）

クラブ会報委員長
池　田　貴　明

高崎中央消防署へ職場訪問をし、28人の会員が参加しました。
はじめに、福島副署長様から、高崎市等広域消防局の概要をお聞きしました。高崎市等広域消防局は、吉井地区を除く高崎市と安中市が管轄であり、県内面積の10分の１のエリアを担当し、県内人口の５分の１の県民の安全を守っているとのことでした。救急出動は、一日に平均すると約51件ほどになるそうです。
次に、たかさき消防共同指令センター篠原センター長様から、たかさき消防指令センターの概要をお聞きし、指令室を見学させていただきました。
現在、群馬県の北西部を管轄する６つの消防本部に架かってくる119番通報は、すべて高崎中央消防署に置かれた同センターで受けて、出動などの指示を出しているとのことです。広域エリアを高度な指令システムにより管理することで、現場到着時間の短縮、同時指令事案数を増加することができ、病院選定・病院到達の時間短縮などが図れるそうです。
最後に、外に出て救急車、消防車を見学させていただきました。緊急時に備えて高度なシステム、機材を整備し、日夜業務にあたっている消防署の職員様のご苦労を知ることができました。